

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 固形腫瘍に対する FFPE ブロックを用いた免疫組織化学マーカー等と病態に関する研究
	●研究の対象 1985年1月から2025年12月末までに浜松医科大学医学部附属病院、静岡県立総合病院、聖隷浜松病院、藤枝市立総合病院、浜松医療センターで病理診断を実施され、消化器系腫瘍、呼吸器系腫瘍、泌尿生殖器・婦人科系腫瘍、頭頸部腫瘍に関連する病理診断を受けた方が対象者となり得ます。
	●研究の目的 手術で摘出した組織は、病理検査室でホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）ブロック等となり、病理診断が実施されますが、診断後、不要となった余りの部分を一部試料として利用して固形腫瘍の病理診断に役立つ免疫組織化学マーカー等を探索・同定し、より良い病理診断システムの確立に貢献することを目的とします。国民の医療に役立つという点で有意義と考えられます。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2031年3月31日まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体（具体的名称を記入）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 【試料】 手術で摘出した組織は、病理検査室で FFPE ブロック等となり、病理診断が実施されますが、診断後、不要となった余りの

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>部分を一部試料として利用し、年齢、性別、治療歴、検査結果等の情報と合わせて解析します。検体は固形腫瘍に限定されません。</p> <p>【情報】 年齢、性別、既往歴、臨床検査データなど 氏名やそのイニシャル、住所、電話番号、病院診察券 ID 番号のような個人を特定できる情報は含まれません。</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 新村和也 共同研究機関：静岡県立総合病院 鈴木誠 聖隷浜松病院 大月寛郎 藤枝市立総合病院 石川励 浜松医療センター 森弘樹</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自身の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にご希望をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
《問い合わせ先》	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 腫瘍病理学講座</p> <p>担当者： 新村和也</p> <p>TEL： 053-435-2220</p> <p>E-mail： kzshinmu(ここに@を入れて下さい)hama-med.ac.jp</p>